

ヨコハマ市民まち普請事業

第2次提案書

注1) 2号様式はページを増やさず、必ず3ページ以内でまとめてください。

注2) 2号様式は市民に公開しますので、個人が特定できる情報は記入しないでください。

注3) 添付資料は計画図(位置図・平面図・完成予想図各A3判1ページ、その他必要に応じて配置図・断面図・立面図等)、想定整備費用内訳書(第3号様式)、協議・説明状況報告書(第4-1～3号様式)、1次コンテスト以降の活動内容(任意様式A4判1ページ)、その他資料(必要に応じてA3判2ページまで)

提案グループ名 (25字以内)	いちよう坂商店街カフェ
整備場所 (町名又は丁目まで記入)	港南 区 丸山台 3丁目
提案名 (25字以内)	集い・学び・楽しむ。 カフェで助け合いの輪をつくる。
助成金申請予定額	500万円
整備する施設 (具体的な整備内容※1を工夫した点※2にも触れて記入してください) ※1施設の全体像とともに整備助成金の対象箇所を明記してください ※2住民等が持つ発想、方法などを生かしたアイデアやユニークさ及びデザインへの配慮	<p>いちよう坂商店街にある空き店舗を活用し多世代が気軽に立ち寄れるコミュニティカフェを整備します。限られたスペースを有効に使うため、折り畳みができるテーブルを使う、大きめのベニヤ板を出してマップ作りのワークショップを開催するなど、カフェ以外の様々な利用ができるよう工夫します。</p> <p>整備内容</p> <p>【トイレ】小さな子供連れにも利用して貰えるようおむつ台を整備。</p> <p>【キッチン・カウンター席】おにぎりや焼きそばの提供に必要な調理スペースを確保・近くで対話できるカウンター席も整備。</p> <p>【飲食スペース】椅子下を収納にした長椅子を整備。椅子には井草を使った座布団を敷きます。</p> <p>【畳スペース】畳1帖ほどの小上がりを整備。畳を知らない子供達に畳の良さを知ってもらおうとともに、授乳やこどもの遊び場に使用します。さらに授乳などでも使えるようカーテンレールを取り付けます。使用する畳は商店街会員店舗から提供して頂きます。</p> <p>【棚】2段飾り棚を2か所設置します。(w=300h=1800とw=300h=2200) 展示や販売のためお預かりした作品を陳列します。棚の上部にはピクチャーレールを取り付け、絵・写真・書等の作品を掛けられるようにします。棚の取り付け作業はオーナー様にお手伝い頂き、商店街会員有志で作業します。</p> <p>【出入口】シニア、車いすの方が来店された際の対策として、スロープ・手摺・呼び鈴を設置。誰もが気軽に休憩できるようベンチも設置。</p> <p>【掲示板・シャッター】名看板や玄関シャッターには地元中学校の美術部に絵を描いてもらいます。</p> <p>【事務作業スペース】商店街の事務局を兼ねるため、パソコンやプリンターなどが置けるよう、一番奥にある奥行90cm、横幅80cmほどの物置上部の棚は残し、下部に作業机を作ります。</p>
施設の活用・活動内容 (具体的な活動内容を工夫した点にも触れて記	<p>カフェは10:00～15:00(予定)、月・火・木・土曜にオープン。小学生考案のやきそばを始め、おにぎりのみそ汁を提供。店内だけでなくテイクアウトもOK。1ドリンク注文して頂けたら商店街で購入したお弁当やパンなど持ち込みOKとします。限定メニューとしてヘルスメイトさん(地域の食生活等改善に取り組むボランティアグループ)にご協力頂き、あらゆる世代に向けての健康づくりを</p>

<p>入してください) ※第1次提案書より具体的に記入してください</p>	<p>テーマにしたメニューを考案、提供していきます。 壁には地域の人が出展する絵や小物を展示・販売する他、商店街マップを貼りだし、(または直接描くことも検討中) 新店情報などがすぐにわかるようにします。その他、港南区と交流のある宮城県大崎市の野菜やお米を月に1回(第一土曜日)販売、毎週土曜は駄菓子販売します。 カフェのお休みの日を利用して、地域で特技を持っている方や商店街のマスターによる体験講座を行います。商店街体験ツアーも主催し、地元の個店をもっと知って頂くきっかけづくりをしていきます。 商店街の事務局として、新規HPを作成、またSNSを活用して商店街情報をいち早く届けられるようにします。地域の防犯情報等も自治会や区役所と連携して周知するお手伝いをしていきます。カフェの公式LINEを作り、XやInstagramを利用しないシニアにも登録の呼びかけをしていきます。</p>
<p>提案の背景 (なぜ提案をするのか、地域のニーズや課題、生かしたい地域の魅力等に触れて説明してください) ※第1次提案書から変更した点がある場合はその理由も記入してください</p>	<p>いちょう坂商店街は、近年個人商店や飲食店が減少し、買い物は大型スーパーで済ませ、気軽に立ち寄りおしゃべりが出来る個店が少なくなりました。地域は少子高齢化も進み、子ども会は解散。長いコロナ禍の影響からシニアサークルの活動も以前のように戻らず交流が少なくなりました。しかし、イベントを開催すれば多くの方々が参加され、シニア世代からは子供と交流が出来て楽しかった、子供達からは昔の遊びを教えてもらえて嬉しかったなどの声が届きます。イベントの時だけでなく日頃から交流できる場所がほしいという声をよく聞きます。またアンケートで寄せられた、気軽に立ち寄れてちょっと休憩出来る場所。困りごとを話にいきやすい場所があったらいいなど切実な意見も多く寄せられ、何とかそうした居場所を実現したいと思っています。 住民の困りごとに応えていける様々なスキルを持ったマスターが多い地区の特性を生かし、そうした方々の出番を作り出していきます。例えば車いすがパンクした、防犯対策を相談したい、コーヒー豆やお酒、野菜等の専門知識を持つ個人商店でコミュニケーションを取りながら買い物出来ることでお互いが顔見知りになり、ゆるやかな見守りにもつながります。困りごとに合わせて相談できる人の力を引き出せるのが何よりの強みであり魅力であると思います。 地域が活発になることが商店街の活性化にも繋がります。</p>
<p>整備プロセス (スケジュール、つくるときに連携する仲間の役割や活用する地域資源注4)、費用削減の工夫に触れて説明してください)</p>	<p>10月開催予定の商店街の一大イベント丸山大ホコテンに間に合うよう、2025年9月オープンを目指します。 ・商店街の畳屋さんに小上がりで使用する畳等の支援、取り付け作業の協力をお願いします。 ・カフェ運営に必要な電化製品や食器などの備品寄付を呼び掛けていきます。 ・飾り棚やクロス剥がし、張り替えはオーナー様でもある金物店さんやDIYの得意な地域住民に声掛けし、協力をして頂きます。 ・お店の看板やシャッターに絵を描く作業を地域の中学生にお願いします。</p>
<p>維持管理・運営計画及びその実施方法 (維持管理・運営するときに連携する仲間の役割や活用する地域資源注4)に触れて説明してください)</p>	<p>【スタッフ】提案メンバーの中の5名を軸に、知人への声掛けなどで3名増え、計8名で運営をスタートします。今後もボランティアを募集していきます。 【運営費】カフェを商店街の事務局とし、委託費を5万円戴くことで固定収入とします。その他カフェで使えるコーヒー回数券の販売(サポーター)やおにぎりセットの店内及びテイクアウトを主な収入とし、軸となる収入の安定化を図ります。カフェをやらない時間帯に行うレンタルスペースは1000円/2時間を使用料とします。ワークショップ開催時は自治会と連携させて頂き、かかる費用を双方で半額負担として頂ける承諾を頂きました。 【学び・楽しむ】地域でスキルを持っている方や商店街の会員に講座を依頼し、まずはカフェが主催で体験講座を実施、その後講師が定期的に講座開催を出来るよう繋げていきます。 【広報】自治会の回覧板や掲示板を活用します。またSNSを活用し、若い世代にも情報が届くよう発信していきます。また、地域ケアプラザやコミュニティハウスの担当者とも連携を取り、広報していきます。</p>

注4)「地域資源」とは、次のようなものを想定しています。

- 「ヒト」の例 ・地域のPTAから協力を受けられそう。 ・地域に設計の専門家がいる。
- 「モノ」の例 ・整備に必要な材料を安く入手できそう。 ・整備に必要な建設機械を安く借りられそう。
- 「カネ」の例 ・自治会町内会から資金的な支援を受けられそう。 ・バザーなどで資金を集められそう。

<p>1次コンテスト以降の活動内容 ※詳細については添付資料（任意様式）に記入してください</p>	<p>8月～10月：商店街歩行者天国イベントへ参加のため企画を検討、10月13日に開催された丸山大ホコテンに参加。いちょう坂商店街カフェオープンに向け、名前や活動状況を知って頂く良い機会であり、また地域のニーズを知るためアンケートを実施。子供向けワークショップ万華鏡講座を開催（20名参加） 10月：商店街会議にていちょう坂商店街カフェについて説明。認知度を上げるためハロウィンイベントに参加。子供たちにお菓子を配布。 11月：自治会役員会に出席。いちょう坂商店街カフェについて説明。地域住民へ回覧・掲示板でいちょう坂商店街カフェについてポスターで広報。 12月7日：やきそば大会に参加。カフェメニューとなるやきそばを販売。 1月12日 お餅つきを開催予定。1月中旬からフリーマーケットも開催予定。</p>
<p>関係者の合意・調整状況 （地域《地権者、整備場所の近隣住民、地域住民、自治会町内会等》での合意形成や関係機関との調整結果の概要について説明してください）</p>	<p>【地権者】整備内容や運営について逐次相談しながら進める事で合意しました。 【地域住民】歩行者天国イベントで広報、その他自治会の掲示板や回覧で説明。地域内で活動しているシニアサークルへ説明。 【自治会関連】整備場所の単会自治会役員会で説明。同時に連合町内会長へも挨拶をし、賛同頂きました。 【学校】地域内の小学校・中学校へ活動内容を説明。中学校PTAにも説明。既に活動に参加して頂いている方以外にもカフェオープン後のボランティア参加をお願いしました。 【商店街】カフェの主旨に賛同して頂き、運営に参加する承諾を頂きました。</p>
<p>その他提案について特にPRしたい点を記入してください</p>	<p>1次コンテストに通過した日からメンバーの結束はより固まりました。地域の方々の協力やアイデアも日ごとに増え、地元小学校の6年生がカフェオープン後のメニューとしてオリジナル焼きそばを考案してくれました。また丸山台には元のお仕事がお医者さんや弁護士、警察関係、航空関係、教師の方が多く住んでいらっしゃいます。お仕事に関わるお話しや趣味が高じてプロ並みのスキルを持つ方に指導や披露して頂くことができるのはとても心強いです。また運営の軸になるメンバー以外に、地域ケアプラザ・コミュニティハウス・地区社協の方なども活動メンバーに含まれており、多方面のサポートが可能です。何より私達の強みは、商店街と自治会がタッグを組んでいること、オーナー様に多大なご理解・ご協力を頂いていることです。将来的には第二の施設として使用頻度の少ない第二自治会館を活用させて頂き、より多くの取り組みができるよう活動の幅を広げて、誰もが自分の住む街を良くしたい、安心して住める街にしたいと望んでいます。地域が持つ課題解決に向けて一緒に向き合っていきたいと思えます。</p>
<p>目指す地域の将来像 （施設が整備されることにより地域がどのように良くなるのか、地域に及ぼすインパクトについて説明してください）</p>	<p>一人で悩まない、一人で頑張らない、をモットーに多世代の方に頼って頂ける居場所を目指します。この施設での出会いを通じ、地域内でのグループ活動が増え、地域が元気になること、シニアの方の明るいセカンドライフのお手伝いをしていきます。特技を披露する場を提供することで生きがいを持って頂きたいですし、これまで挑戦しなかったことにもチャレンジして頂きたいと思えます。子育て世代の方には敷居が高いと思われがちな地域活動を体験して頂くことで地域の方々が顔見知りになり、いざという時の助けに繋がることと思えます。地域も商店街も元気な街、子育てがしやすい街、永く住める街、安心して暮らせるまちづくりの一助になることを目指します。</p>

記載内容について次の点を確認後、チェックボックスに✓を入れてください。

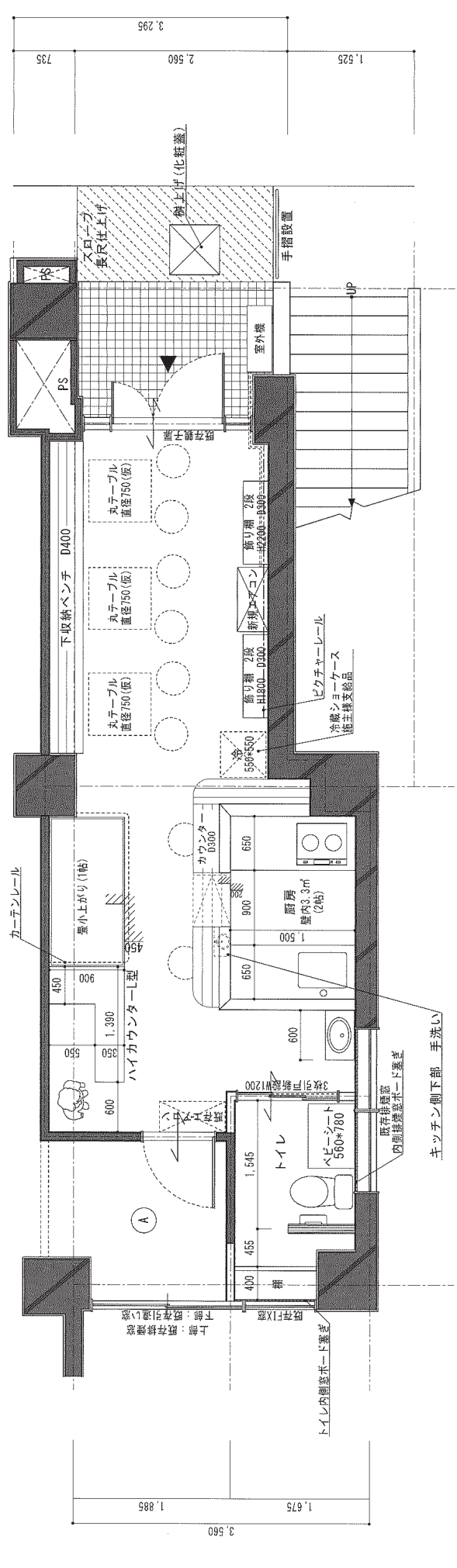
- 記載内容は真実であり、虚偽はありません。
- 記載内容に個人情報はありません。

位置図






■ = 既存柱、壁を表す



B店舗
店舗有効面積：25㎡
(15帖)

プラン図 B店舗

 根本建設株式会社 一級建築士事務所 登録 番号第 5301号	工事名称 港南区上永谷2丁目 B店舗/リニューアル工事	図面名称 平面図	縮尺 A3 1/50	承認欄 中島 今西	担当 中島 今西	作成年月日 2024/10/19	訂正年月日 2024/11/26	図番 A-1 一級建築士(大臣登録)第132817号 大久保

完成イメージ図



ヨコハマ市民まち普請事業

想定整備費用内訳書

※ 記入上の注意

- 「主な整備項目」「細目」欄の記入にあたっては、事務局と事前に十分調整してください。
- 「数量」欄については、やむを得ない場合を除き、「一式」と記入しないでください。
- 「地域住民等の参加」欄については、例えば地域が労力を負担する場合は、何人くらいが何日間くらい作業を行うかなど、できるかぎり具体的に記入してください。（見込みも含めて記入してください。）また、小中学校や子供会などが参加する場合は、その旨を明記してください。

主な整備項目	細目	数量	単価	計	地域住民等の参加 （費用又は労力の負担等）
キッチン工事	カウンター 流し台・作業 台・コンロ・換 気扇・冷蔵庫・ 電気温水器、手 洗いなど	一式		120万円	
トイレ工事	便器・ベビーシ ート・引き戸 可動棚など	一体		100万円	
エアコン工事		1台		24万円	
棚	棚材	一式		9万円	商店街会員が取り付 け 3名
壁	クロス ピクチャーレー ル	一式		20万円	クロス貼り替えの一 部を地域住民で作業
事務スペース	机・ライトなど	一式		30万円	
小上がり・ベン チ	造作工事	一式		53万円	小上がりで使用する 畳は無償提供
電気工事	分電盤移設・電 灯・コンセント 配線工事など			19万円	
スロープ・手摺 工事	スロープコンク リート打ち、外 部手摺など	一式		57万円	
工事費 計				432万円	
現場管理費	上記432万円の 10%			43万円	
合 計				475万円	

1次コンテスト以降の活動状況

★定例会 計9回

- ・2次コンテストまでのスケジュール確認
- ・アンケート内容の検討
- ・整備内容の具体化、オーナー様と協議

10月～11月

- 地域・自治会・商店街へ改めて活動内容を説明。丸山大ホコテンに参加
- 10月 区内の建設会社と打ち合わせし、活用イメージや要望を伝え、完成予想図と見積もり依頼をした。

10/13（日）丸山大ホコテンに参加



子供向けに万華鏡ワークショップを開催



地域のニーズを知るため、丸山大ホコテンに来られた方にアンケートを実施しました。

216名（こども61名・男性39名・女性116名）が協力してくれました。

★協力の呼びかけ

- ・地域内の小学校・中学校を訪問。小学生は開店後のメニューの考案に、中学生は店看板の作成とシッターに絵を描く作業を担当してくれることになりました。
- ・地域のイベントに参加し、参加されている地域の方や関係者の方々にいちよう坂商店街カフェの実現に向けて活動している状況をお話しする機会を頂き、複数人の方からお手伝いの申し出を頂きました。また、区役所や地域ケアプラザ・コミュニティハウスの皆様からも協力して頂けるお言葉を頂きました。
- ・港南区や磯子区でボランティア活動をされている方を訪問し、関わっている居場所サロンやサークルの方に繋いで頂き、意見交換をさせて頂きました。

2次コンテスト事前質問集

【提案名グループ名】 いちょう坂商店街カフェ	
事前質問	回答欄
朝比奈委員	
① レンタルスペースの利用や講座の開催など現段階でどれくらいの見込みがありますか。具体的に教えてください。	<p>自治会が主体となるレンタル利用としては、月7回、利用料収入は約2万円を想定し、フレイル体操（月4回）・スマホ教室（月2回）・写経（月1回）などを見込んでいます。その他、個人での利用は幼児向けのフォトサービスやハンドマッサージなどでの利用相談も頂いています。</p>  <p>（幼児向けのフォトサービスイメージ） 赤ちゃんの背中にエンジェルが！ 身体にやさしいペイント材を使用します。</p> <p>いちょう坂商店街カフェが主催する講座は、毎月大人向け・子供向けを開催予定としていますが、多世代向けとして開催する食育講座は地域の食生活等改善に取り組むボランティアグループに依頼し、定期的 に開催します。</p>

<p>② 部屋の使い方について教えてください。たとえば講座の開催時、どのような使い方を想定していますか。</p>	<p>スペースの使い方は、講座内容にもよりますが、フレイル体操は椅子に座って出来る体操のため、テーブルを片付け、椅子のみとし、8名ほどが参加出来るスペースを作り実施します。</p> <p>カフェ営業時に講座を同時開催は出来ないでカフェ営業日以外に講座のみ開催または午前中を講座、午後は軽食タイムにと考えています。</p> <p>今のところ週4日の10:00~15:00営業を予定していますが、夏季は夕方もオープンし、仕事帰りの方の利用も視野に入れていきます。</p>
<p>③ 活動の収支計画を教えてください。</p>	<p>月当たりの収入として、24万円（商店街事務局委託費5万円・カフェ営業15万円・レンタルスペース料2万円・物販2万円）を計画。</p> <p>月当たりの支出としても、24万円（賃料13万円・光熱費3万円・仕入7万円、その他1万円）を計画しています。</p> <p>さらに、安定した収入を増やすため、サポーター会員のしくみを検討しています。今のところ、会員には月千円でコーヒーを3回飲める回数券を配布します。当面30名を目標とし3万円の収入増になると見込んでいます。</p>
<p>植松委員</p>	
<p>① ランチの提供や、地域に向けて地産地消製品を集めて売り出すなど、何らかの方法でもっと地域を巻き込んだ形で運営費を確保しなければ、長続き出来ないのではないかと思います。どうお考えでしょうか。</p>	<p>野菜等の直売を定期的を実施する予定で、近くのチャレンジフィールド（笠原農園）や野庭農業専用地区の野菜農家から野菜や果物などを仕入れ販売する予定です。また、軽食として、近隣小学生が考案したやきそばメニューを提供します。このやきそばは6年生がもっと地域と関わりたいという思いから先生に提案し、実現したものです。近隣中学校の校長先生からも生徒が考案したメニューのご提案も頂き、今後提供</p>

していく予定です。その他、港南区と交流のある宮城県大崎市の野菜やお米も販売、商店街の商店とのコラボ商品を企画していきます。第一弾として商店街の和菓子屋さんといちよう坂商店街カフェオリジナルクッキーを試作するなど、地域を巻き込んだ取り組みを行っています。



(いちよう坂商店街カフェオリジナルクッキーイメージ)
抹茶・チョコレート・チーズ味などがあります。(10枚入り)

川原委員	
質問なし	
後藤委員	
質問なし	
杉崎委員	
① 現段階で実現性の高い講座やワークショップなどの具体的な企画内容について教えてください。	<p>内藤畳店による、余った畳のへりを使ったアクセサリワークショップや井草を使用したお正月飾り講座、ボンコアンコーヒー店によるコーヒーの淹れ方講座、和菓子徳増さんと中学校PTAのお母さんによるレジン講座を予定しています。</p> <p>カフェでは季節行事を大切にしたいと考えており、定期的にミニイベントを開催します。直近では1月12日にお餅つきを予定しております。</p>
② 車いすを利用している人のトイレ利用への配慮は想定していますか。	<p>トイレまでの動線の確保やバリアフリートイレの完備がスペース上難しいため、既</p>

	に近隣店舗にお声掛けし、お借りできる体制を整えていますので、そちらをご案内いたします。
鳥海委員	
① 小上がりに布カーテンは転落の危険があると思いますが、どのような工夫をされていますか？	おむつ交換や着替えなどの一次的な利用を想定しており、小さいお子さんだけの利用は想定しておりません。運営後、必要と判断した時はガードを用意するなど検討します。
② 整備にあたり、商店街会員 3 名の他に住民やメンバーが携われる箇所はありますか？	クロス剥がしやクロス貼り替え、飾り棚設置を地域の方々にもお手伝い頂く予定です。また、後述する案内看板や商店街マップなどは、中高生の美術部や若いの方々などによる企画・制作を検討しています。
③ 地域の見守り機能を兼ねるとのことですが、「何かいつもと違うな」と気になる人が出た場合、グループの人とどのように情報を共有しますか。またその後、行政機関やプロの相談窓口へ繋ぐなども考えていますか？	現在も気になる事があった場合、商店街グループ LINE で情報共有しており、必要に応じて、自治会へも連絡し、民生委員やケアプラザへ繋いでいます。そうしたネットワークの場が一層広がることを期待しています。
肥後委員	
質問なし	
松村委員	
① 多くの機能を持たせたいようですが、この面積で狭くないですか？	決して広いスペースとは言えませんが、情報発信や物販など広さに拘わらず出来る事を積極的に進めていきます。日頃から自治会・ケアプラザ・コミュニティハウスと講座開催について情報交換を行い、参加人数が多く見込まれる子供向け工作講座やワークショップは、自治会館やケアプラザの多目的ホールをお借りして実施できるよう事業計画に組み込んで頂く予定です。
② 地域の課題解決のためにデザイン上で特に工夫した点はどこに見られますか？	入口には、カフェ内で開催されるレンタル利用や講座等の催しやランチメニューなどをお知らせする魅力的なデザインの案内看板を設置します。また、店内には、商店街の事務局機能も兼ねるため、壁に商店

街マップを貼り付けまたは直接描くことを検討しています。マップには店主の写真を貼るなど身近に感じて頂けるよう工夫します。

その他、商店街が坂道のため、特に夏場などのひと休み場所として利用して頂けるベンチを入口付近に設置します。